

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	南あわじ市立沼島中学校 職・氏名 教頭 田端 幸子	研究チーム名 (沼島教職員チーム)
-----------------	------------------------------	------------------------

研究テーマ分類番号 (5)

(1) 研究テーマ
ふるさと「沼島」を誇りに思い、守っていく人材を育てる ～16年目の「沼島を知る活動」を通して～
(2) 研究経過及び具体的な取組
<p>1 「沼島を知る活動」内容について</p> <p>「生きる力」を育むことをめざし、平成8年「沼島を知る活動」はスタートした。16年目である本年も、ふるさと「沼島」を愛する心情を養い、自ら課題を見つけ、自ら問い、学び、堂々と表現できる生徒を育てることが、沼島教職員の願いである。</p> <p>①沼島を知る活動</p> <p>【自然班】</p> <p>テーマ：「調べる」「守る」「共に生きる」</p> <p>内 容：沼島の自然環境を、調査・研究し、自然とどう向き合うかを学習する。</p> <p>調査①：沼島周辺の海水の水質調査。(COD、残留塩素、亜硝酸、リン酸、PHの調査)</p> <p>結果①：昨年とほぼ同じで、考えていたより良好だった。</p> <p>調査②：ナルトサワギクの分布調査。</p> <p>結果②：昨年は174kgの回収をしたが、1年間で再び増加し、山の上にも分布が見つかった。</p> <p>【歴史班】</p> <p>テーマ：「沼島の歴史を再発見」</p> <p>内 容：みんなが知っているようで、知らない故郷の史跡・文化財を調べる。</p> <p>沼島の史跡・文化財を調べ、その結果を壁新聞に作成した。</p> <p>【沼島音頭班】</p> <p>テーマ：ふるさとの芸能「音頭」に誇りをもつ</p> <p>内 容：沼島の歴史ある伝統芸能「音頭」の研究と継承。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「那須の與市」を練習し、学習発表会や民俗芸能フェスティバルで舞台発表した。 ・沼島音頭の研究をプレゼンで発表した。 <p>【沼島いろはカルタ班】</p> <p>テーマ：カルタづくりを通してふるさとに誇りをもつ</p> <p>内 容：沼島の名所・言い伝え・歴史等を調べ、カルタを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沼島カルタを完成させ、学習発表会で発表し、保育園の子どもたちとカルタとりを行った。 <p>2 「沼島を知る活動」の研究経過について</p>

4月	班づくり	
5月	各班活動	音頭班は地元保存会に指導をうける
6月	各班活動	自然班と歴史班はフィールドワークを実施
6月11日	自然班がNHKの番組に出演	(放送される)
7月	各班活動	自然班と歴史班はフィールドワークを実施
9月	各班活動	
10月	各班活動	
11月	発表会のための準備・練習	
11月19日	学習発表会において、	舞台発表とプレゼン発表を実施した。
11月20日	淡路島民俗芸能フェスティバルに、	音頭班が出演した。



沼島カルタ



民俗芸能フェスティバルの発表

3 今後の予定

12月～2月 本年度の研究のまとめ（冊子づくり）